

RT-01 研磨試験機は、印刷物の表面コーティング層（インク層または感光性（PS）コーティング）の耐磨耗性を計測するため専門的に設計されています。この装置は、耐磨耗性の低下、インク層の脱落、または印刷物のコーティング層の硬度の低下の問題を効果的に分析できます。

専門技術

- ドライ研磨、ウェット研磨、ウェットトランスファー（湿転写）、ウェットスマア（湿塗）の4つのテストモードと、さまざまな試験要件を満たせる4段变速搭載
- 弧形移動構造をしたデュアルステーションにより、同等または別個の試験片を同時に試験可能
- 停電メモリとブザーのスマート設計により、安全な試験操作を確保可能
- この試験機は、PVC 操作パネル、LCD、メニュー画面を備えた PC で制御できるため、試験データの操作や表示を便利になる



試験基準

この試験機は、ASTM D5264、TAPPI T830 の規格に準拠しています。

アプリケーション

RT-01 磨擦試験機は、以下の耐磨耗性の測定に適用できます。

基本アプリケーション	紙の印刷材料	印刷物のインク層の耐磨耗性を試験し、耐磨耗性の低下とインク層の脱落の問題を効果的に分析できます
	感光性コーティング層	感光性コーティング層の耐磨耗性を試験し、PS ボードの低い印刷力の問題を効果的に分析できます

テクニカル仕様

特徴	RT-01
摩擦圧力	8.9 N (2lb); 17.8N (4lb)
摩擦速度	21, 42, 85, 106 cpm
摩擦モード	弧形往復運動
摩擦時間	0~999999
サンプル数	1~2
電源供給	AC 220V 50 Hz
機器の大きさ	485 mm (L) x 390 mm (W) x 230 mm (H)
重量	40 kg

外形

標準的外形

メインフレーム、8.9N (2lb) 試験ブロック、17.8N (4lb) 試験ブロックとラバークッション

オプションパート カスタマイズされた試験ブロック

弊社より : Labthink は常に、製品の性能と機能の革新と改善に努めております。そのため、技術仕様が事前の通知なしに変更されることがあります。 最新アップデートの詳細について、弊社の Web サイト www.labthink.com をご覧ください。Labthink が最終的な解釈と変更の権利を保有します。